

第86号 平成20年7月19日 日本大学明誠高等学校後援会







主な内容

○会長就任挨拶	会長・・2)
\	7. TV • • /	

- ○すばらしい環境にかこまれて 学校長・3
- ○教員紹介・・・・・・・・・・・4~7
- ○球技大会・・・・・・・・8
- ○誠祭・・・・・・・・・・・9~10
- ○秋季研修会のお知らせ
- ○あとがき



左より 高橋会長 古川副会長 瀬沼副会長 西間庭副会長

平成20年度の後援会会長をお引き受けすることになりました。昨年までは副会長を務めましたが、会長職は初めてであり重責を感じると同時に身が引き締まる思いです。

昨年度に精力的な活動で、多くの実績やご尽力を 重ねてこられました小俣前会長の後任ということ で正直荷が重いと感じております。至らない点も 多いかと思いますが、前会長の功績を無にしない ように1年間の任期を精一杯務めさせていただこ うと思っています。

本校の後援会は、1960年(昭和35年)に発足し、今年で48年を迎えます。生徒の保護者が会員となり、会員の中から各クラス代表としての委員を設け、その上に役員があり、名誉会長として校長先生、参与として教頭先生、事務長、経理長からなる組織になっています。

後援会は、学校が企画する教育、研究、生徒生活などに関する計画や対策の具体的な推進に協力することを目的とし、かつ会員相互の親睦を図りながら活動しています。そのためには、会員相互の意見を十分交換し合って共通理解のもとに心を一つにして進むことが大切です。当然のことながら、会員の皆様方のご協力をいただかねば、この大きな組織の力を十分に発揮していくことはできないと思います。会員相互の深い共通理解のもとに皆様の声を大切にしながら役員一同、学校行事や教育指導上に係わる補助、協力を通して生徒たちの良い環境を整えられるよう、活動・運営してまいりたいと思います。本年度も学校行事の誠祭(文化祭・バザー)、強歩大会支援行事、卒業謝恩会の行事があります。

昨年度は学校行事の誠祭(文化祭・バザー)に てバザーの実行委員長として実施してきましたが、 保護者の皆様の絶大なるご協力により大盛況のう ちに終了することができました。また売上金で生徒たちのためにベンチを設置することができました。

日大明誠の伝統ある行事「強歩大会」では、男子、女子ともに13km完走する生徒たちの激励、慰労の意味で1年生の保護者が主体となり1000人分のバナナやトン汁を振舞いました。又、コースの要所、要所では保護者の方々と先生が一緒に誘導係りとして参加協力をしました。

19年度の日本大学進学率は60%になり、卒業式には、総長代理の生産工学部学部長であります、石井進先生が来校され、日本大学のすばらしさをまじえての祝辞を賜り、引き続き行われた3年生が主体で実施している卒業謝恩会の席では、保護者全員に気軽に声を掛けていただき大変感激を致しました。

今年度は、前年度に比べ100名以上多い新入生を迎えることができました。後援会では、生徒たちの環境整備の一環としてクラブ活動の遠征や研修に使用しているバスが老朽化したため、新車の購入やその他の環境整備についても検討したいと思います。

最後になりましたが、これからの社会はいっそう複雑化・多様化するであろうと予想されます。 その中で生きていくための力は、明誠高校時代に身に付けた教養と経験を基盤として養われることでしょう。この時期をどのような環境でどのように過ごすかということが徳性豊かな人格形成において重要な意味を持つと言えるでしょう。このように重要な時期を明誠高校において過ごすことで、明るく前向きな姿勢で社会の良き一員として情熱を持ち自分の目標に向かって努力すること、日々を大切にしながら成長していくことができるのではないでしょうか。

私達は生徒一人ひとりが今しかない高校生活 を実りあるものになるよう会員の皆様と協力し合い、活動を進めていきたいと思っております。

また、ご意見・ご要望等ありましたら、お聞かせください。

平成 20 年度日本大学明誠高等学校後援会総会開催 6月7日に本校多目的ホールに於いて、上記総会が 行われました。当日は多くの保護者の皆様の参加に より、滞りなく議事も進行する事が出来ました。39 名の新役員が承認されました。

すばらしい環境にかこまれて



あっという間に1年が過ぎ、 2年目を迎えました。日頃本校 の教育にご理解、ご支援ありが とうございます。平成20年度 の日本大学明誠高等学校後援 会新役員は、6月7日(土)の後 援会総会にて決定されました。

会長には高橋政雄様、副会長には古川美弘様と瀬沼康雄様をはじめ総務部、研修部、広報部、会計、会計監査の方々、そして各学年の委員の方々です。皆様が先輩の思いをつなぎ、一緒になって学校の発展、支援に努力してくださることになりました。どうぞよろしくお願い申し上げます。平成19年度の役員の皆様、1年間ありがとうございました。赴任早々より公私ともに支えてくださり感謝申し上げます。今後とも新しい役員の方の良きアドバイザーとして力を貸していただければ幸いです。

平成20年4月5日(土)に入学式が挙行されま した。上野原市より副市長の尾形 尚様、市内中 学校長、教頭先生、日本大学からは総長代理とし て日本大学副総長野田慶人先生をはじめ多くのご 来賓のご臨席のもと、盛大に行われました。349 名の新入生に暖かいお言葉をいただき、新入生達 も心新たに学校生活をスタートさせました。東 京、横浜の桜が葉桜になるころ、本校入学式の日 は、桜が満開となり学校が一段とはなやかに、そ してにぎやかになったような気がしました。新入 生達は次の週、先輩たちとの対面式をし、4月9 日(水)から車山高原にて2泊3日の宿泊研修にで かけました。しばらく中断していましたが早く学 校生活に慣れるよう、また生徒間、学級担任、学 年の先生達との理解を深めるために再開しまし た。オリエンテーション、クラス別ミーティン グ、レクリエーションそして帰りには八ヶ岳中 央農業実践大学校にて記念植樹と盛りだくさん のメニューをこなしてきました。出発前日、宿泊 ホテルより20センチ雪が降ったと連絡がはい りましたが、当日は晴れ、雪にいだかれた山々を 見ながら現地に向かいました。良い想い出をもっ て帰ってきたことと思います。人数が多くなった 分、それだけ元気の良さを感じます。クラブ紹介 を終えたあと各クラブ見学に熱心に足を運ぶ新 入生の姿が目につきました。文武両道ができる本 校です。ぜひクラブに入り自分の好きなものを伸 ばし、さらに人間関係をこの3年間で学んでくれ ればと願っています。今年も美術部が新入生歓迎展を開いてくれました。生徒作品はじめ、本校の非常勤の美術の伊東正次先生のすばらしいデッサンが展示されました。運動部は関東大会出場をかけた春の県大会がスタートしました。山梨県は学校数が少なくとも、どの競技も全国レベルの力を持っている学校が多く激戦区といえます。この中から勝ち残っていくのは大変ですが、本校生徒は日頃の練習成果を良く出しています。目標を高く、おおいに頑張っていただきたい。皆様の応援お願いいたします。どの競技場でも卒業生が来てくれ、再会もたのしいものだと言ってくれます。競技を見ながら昔話にはなをさかせていました。

東京方面から高尾を過ぎると、景色が一変します。寒い冬から春先にと季節が変わると山も日ごと姿を変える。木の芽を包んでいる時、それがとれて芽が出てきた時、そして淡い色合いが常緑樹と好対照となり、電車の窓が一枚の絵になる。毎日この電車を利用している者にとってはこたえられない。自然の美しさに見とれながら学校に着き、学校から眺める景色がまた格別である。鳥のさえずりを聞きながらひといきつく。春の旬のものが欲しくなる。4月下旬には球技大会が曇り空のなか実施された。どの会場からも元気の良い声がとびかっていた。きっと体中の細胞が目覚めたことでしょう。長い冬から春へとギアの切り替えが出来たことでしょう。

5月中旬には芸術鑑賞が開かれました。良いも のを鑑賞し、感性を育てたいというのが願いで す。今年はミュージカル「キャッツ」を鑑賞。す ばらしい歌と踊りにたくましく生きるエネルギ ーをもらったはずです。3年生はいよいよ進路に ついて積極的に情報を集める時期となった。目標 達成に向け頑張って欲しい。あせらず、あきらめ ず我慢の1年です。6月下旬には学園祭が開かれ 今年も日大コーナーにたくさんの人がつめかけ 大学の先生の話しにききいっていた。3年生の模 擬店は相変わらずにぎやかであった。後援会のバ ザーも好評であった。後援会のみなさんお疲れ様 でした。ありがとうございます。梅雨があけると 夏休み。親子で一緒に過ごす時間をとってくださ い。人生の先輩として保護者の言葉がきっといつ までも心に響くことと思います。ひとまわり成長 した姿を9月楽しみに待っています。

球 技 大 会

4月26日





















茶 道 部



日本大学学部紹介



吹奏楽部



体育部ユニホーム紹介



書道作品紹介



バザー協力の御礼

美術部作品紹介

6月28日、29日の誠祭での「バザー・お茶処」の開催において、後援会会員、教職員の皆様方にはバザー用品の提供及びお手伝いのご協力を賜り誠に有難うございました。









秋季研修会のお知らせ

日時 平成20年10月25日(土)

場 所 上野原市文化ホール(もみじホール)

内容 高校主催の「日本大学公開講座」として

開催いたします。

~あとがき~

今年度は7名の広報部員でスタートしました。皆様のご意見、ご感想、ご協力をお願い致します。(広報部員一同)